

仙台宇和島歴史姉妹都市締結 50 周年記念特別展 「仙台藩を巣立った殿様たち（仮）」開催概要（案）

1 名 称：「仙台藩を巣立った殿様たち（仮）」

2 趣 旨

江戸時代、全国各地の大名は婚姻や養子縁組、分家など、家同士の縁を持っていた。仙台藩においてこのような縁は、御家騒動の後始末への協力、縁組による大名家の存続、藩政の後見など、政治的に重要な役割を果たしている。

仙台市と宇和島市の歴史姉妹都市締結 50 周年を記念して開催する本展覧会では、仙台藩初代藩主伊達政宗の息子である秀宗が初代となった宇和島藩伊達家をはじめ、仙台藩主の子息として生まれ仙台藩を巣立った人物が藩主となった佐野藩堀田家、刈谷藩土井家、一関藩田村家などにも注目し、藩主の人物像や藩政のようす、仙台藩伊達家との縁を物語る調度品、絵画、古文書などを紹介する。仙台と宇和島のように、江戸時代につながれた縁のある土地を紹介し、理解を深める機会となれば幸いである。

3 主 催：仙台市博物館

4 特別協力：公益財団法人宇和島伊達文化保存会、宇和島市立伊達博物館（予定）

5 後 援：在仙マスコミ各社（予定）

6 会 期：令和 7 年 7 月 4 日（金）～8 月 24 日（日） 開催日数：45 日
※休館日：毎週月曜日（7/21、8/11 を除く）、7/22（火）、8/12（火）

7 会 場：テーマ展示室Ⅰ、コレクション展示室Ⅱ、企画展示室

8 観覧料：一般 1,200 円、高校・大学生 1,000 円、小・中学生 500 円

9 主な展示資料

- ・重要文化財 豊臣秀吉画像 狩野光信筆 慶長 4 年（1599）
- ・香木 銘 柴舟 伊達政宗所用・伊達秀宗拝領 寛永 7～10 年（1630～1633）頃
- ・桜鉾紺糸威二枚胴具足 伊達宗賛所用 江戸時代前～中期（17～18 世紀）
- ・箏 銘 玉簾 石村右近忠貞作 元禄 4 年（1691）
- ・指面 伊達綱宗作 江戸時代前～中期（17～18 世紀） 以上、宇和島伊達文化保存会所蔵
- ・宇和島城下絵図屏風 元禄 6～8 年（1693～1695）頃 宇和島市立伊達博物館
- ・嘯月集 土井利徳作・堀田正敦編 江戸時代後期（19 世紀） 西尾市岩瀬文庫蔵
- ・堀田正敦画像 江戸時代後期（19 世紀） 個人蔵
- ・太刀 額銘「長谷部国信」 徳川吉宗所用・伊達宗村拝領 南北朝時代（14 世紀）
- ・重要文化財 銀伊予札白糸威胴丸具足 桃山時代（16 世紀） 以上、館蔵

10 関連イベント

記念講演会、ミュージアムセミナー、友の会広報セミナー、プレイミュージアムイベントなど